

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	令和元年9月13日
【会社名】	ウインタスト株式会社
【英訳名】	Wintest Corp.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長 奈良 彰治
【本店の所在の場所】	神奈川県横浜市西区平沼一丁目2番24号
【電話番号】	045-317-7888（代表）
【事務連絡者氏名】	専務取締役 樋口 真康
【最寄りの連絡場所】	神奈川県横浜市西区平沼1丁目2番24号
【電話番号】	045-317-7888（代表）
【事務連絡者氏名】	専務取締役 樋口 真康
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	その他の者に対する割当 2,600,000,000円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

当社は2019年7月期 決算短信（第26期（自 2018年8月1日 至 2019年7月31日）に係る連結財務諸表）を2019年9月13日付で提出いたしました。

これに伴い、2019年7月31日付で提出した有価証券届出書及び2019年8月6日に提出した有価証券届出書の訂正届出書について、これらに関する事項を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第三部 追完情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は下線を付して表示しております

第三部【追完情報】

訂正前

1 臨時報告書の提出

当社は、後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第25期）の提出日（平成30年10月26日）以後、本有価証券届出書提出日（令和元年7月31日）までの間に、次のとおり臨時報告書を関東財務局長に提出しております。その報告内容は以下の通りであります。

（中略）

訂正後

1 臨時報告書の提出

当社は、後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第25期）の提出日（平成30年10月26日）以後、本有価証券届出書提出日（令和元年9月13日）までの間に、次のとおり臨時報告書を関東財務局長に提出しております。その報告内容は以下の通りであります。

（中略）

2 事業等のリスクについて

下記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第25期）及び第3四半期報告書（以下「有価証券報告書等」といいます。）の提出日以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（令和元年9月13日）までの間において、当該有価証券報告書等に記載された「事業等のリスク」について生じた変更事項及び追加事項はありません。また、当該有価証券報告書等には将来に関する事項が記載されていますが、当該事項は本有価証券届出書の訂正届出書提出日（令和元年9月13日）現在において変更の必要はなく、また新たに記載すべき将来に関する事項もないと判断しております。

3 最近の業績の概要について

2019年9月13日開催の取締役会において決議された第26期（自 2018年8月1日 至 2019年7月31日）に係る連結財務諸表は以下のとおりであります。ただし、この連結財務諸表は金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査法人の監査を終了していないため、監査報告書は受領しておりません。

連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年7月31日)	当連結会計年度 (2019年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	621,311	93,098
受取手形及び売掛金	88,982	42,265
商品及び製品	50,788	50,751
仕掛品	88,122	79,851
原材料及び貯蔵品	2,469	78,902
前渡金	12,810	780
未収消費税等	24,299	47,872
その他	13,399	14,173
流動資産合計	902,182	407,694
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,182	8,182
減価償却累計額	8,182	8,182
建物（純額）	-	-
車両運搬具	9,163	9,163
減価償却累計額	9,163	9,163
車両運搬具（純額）	-	-
工具、器具及び備品	183,739	183,739
減価償却累計額	183,739	183,739
工具、器具及び備品（純額）	-	-
リース資産	4,391	4,391
減価償却累計額	4,391	4,391
リース資産（純額）	-	-
有形固定資産合計	-	-
投資その他の資産		
その他	22,957	20,591
貸倒引当金	5,011	3,384
投資その他の資産合計	17,945	17,207
固定資産合計	17,945	17,207
資産合計	920,128	424,902

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年7月31日)	当連結会計年度 (2019年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,647	19,462
未払金	6,494	102,634
短期借入金	-	25,000
1年内返済予定の長期借入金	20,315	7,176
未払法人税等	9,390	10,688
賞与引当金	1,495	1,800
前受金	32,523	39,684
その他	17,077	29,747
流動負債合計	89,943	236,192
固定負債		
長期借入金	53,764	46,588
その他	15,557	14,261
固定負債合計	69,321	60,849
負債合計	159,265	297,042
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,654,325	1,654,325
資本剰余金	1,761,574	1,761,574
利益剰余金	2,655,036	3,288,040
株主資本合計	760,863	127,859
純資産合計	760,863	127,859
負債純資産合計	920,128	424,902

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年 8月 1日 至 2018年 7月 31日)	当連結会計年度 (自 2018年 8月 1日 至 2019年 7月 31日)
売上高	426,037	429,956
売上原価	266,443	292,132
売上総利益	159,594	137,824
販売費及び一般管理費	450,204	486,562
営業損失()	290,609	348,737
営業外収益		
受取利息	31	5
受取配当金	-	1
補助金収入	5,679	10,955
その他	1,429	4,093
営業外収益合計	7,139	15,055
営業外費用		
支払利息	1,086	1,166
支払手数料	811	651
その他	295	1,758
営業外費用合計	2,193	3,576
経常損失()	285,663	337,259
特別利益		
投資有価証券売却益	20,175	-
特別利益合計	20,175	-
特別損失		
減損損失	76,354	294,183
特別損失合計	76,354	294,183
税金等調整前当期純損失()	341,843	631,442
法人税、住民税及び事業税	1,267	1,561
法人税等調整額	15,314	-
法人税等合計	16,582	1,561
当期純損失()	358,425	633,003
親会社株主に帰属する当期純損失()	358,425	633,003

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)	当連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)
当期純損失（ ）	358,425	633,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,443	-
その他の包括利益合計	10,443	-
包括利益	368,869	633,003
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	368,869	633,003
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	1,654,319	1,761,568	2,296,610	1,119,277
当期変動額				
新株の発行(新株予約権の行使)	6	6		12
親会社株主に帰属する当期純損失()			358,425	358,425
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	6	6	358,425	358,413
当期末残高	1,654,325	1,761,574	2,655,036	760,863

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	10,443	10,443	0	1,129,720
当期変動額				
新株の発行(新株予約権の行使)				12
親会社株主に帰属する当期純損失()				358,425
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	10,443	10,443	0	10,443
当期変動額合計	10,443	10,443	0	368,856
当期末残高	-	-	-	760,863

当連結会計年度(自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	1,654,325	1,761,574	2,655,036	760,863
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純損失()			633,003	633,003
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	633,003	633,003
当期末残高	1,654,325	1,761,574	3,288,040	127,859

	純資産合計
当期首残高	760,863
当期変動額	
親会社株主に帰属する当期純損失()	633,003
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-
当期変動額合計	633,003
当期末残高	127,859

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)	当連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失()	341,843	631,442
減価償却費	3,924	-
減損損失	76,354	294,183
のれん償却額	16,007	-
賞与引当金の増減額(は減少)	118	305
製品保証引当金の増減額(は減少)	600	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,845	1,627
受取利息及び受取配当金	31	7
支払利息	1,086	1,166
為替差損益(は益)	0	0
投資有価証券売却損益(は益)	20,175	-
売上債権の増減額(は増加)	50,409	94,899
たな卸資産の増減額(は増加)	50,181	37,788
前渡金の増減額(は増加)	42,720	12,029
仕入債務の増減額(は減少)	9,285	25,572
未払又は未収消費税等の増減額	20,995	21,632
その他	5,665	26,142
小計	245,217	266,051
利息及び配当金の受取額	33	7
利息の支払額	1,126	1,143
法人税等の支払額	8,479	1,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	254,790	268,348
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	41,529	-
短期貸付金の純増減額(は増加)	9,000	-
有形固定資産の取得による支出	-	11,769
無形固定資産の取得による支出	-	345
事業譲受による支出	-	228,341
その他	16	67
投資活動によるキャッシュ・フロー	50,512	240,388
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	-	5,000
長期借入れによる収入	65,000	-
長期借入金の返済による支出	22,528	20,315
リース債務の返済による支出	2,989	4,161
新株予約権の行使による株式の発行による収入	12	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	39,494	19,476
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	164,783	528,213
現金及び現金同等物の期首残高	786,095	621,311
現金及び現金同等物の期末残高	621,311	93,098

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)	当連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)
役員報酬	66,425千円	59,237千円
給料及び手当	112,232	143,576
研究開発費	153,607	158,023
賞与引当金繰入額	1,495	1,800
貸倒引当金繰入額	1,808	-

2 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)	当連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)
	153,607千円	158,023千円

3 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

前連結会計年度(自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)

場所	用途	種類	減損損失 (千円)
神奈川県横浜市	半導体検査装置事業 関連資産	リース資産	3,732
		流動負債のその他 (リース資産減損勘定)	175
		固定負債のその他 (リース資産減損勘定)	634
	新エネルギー関連事業 関連資産	車両運搬具	0
		工具器具備品	656
		リース資産	7,127
		のれん	64,029
合計			76,354

当社グループは管理会計上の区分を基礎として、概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す最小単位ごとにグルーピングを行っております。

半導体検査装置事業関連資産においては、営業活動から生じる損益が継続してマイナスで、今後も収益改善の可能性が低いと判断した資産は、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として特別損失に計上しております。

新エネルギー関連事業関連資産においては、連結子会社であるオランジュ株式会社に関するのれん及び事業用資産について、株式取得時に策定した計画を下回って推移していることから、今後の事業計画の見直しを行った結果、減損損失を認識しました。

なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、使用価値は零と見積もっております。

当連結会計年度(自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)

場所	用途	種類	減損損失 (千円)
神奈川県横浜市	半導体検査装置事業 関連資産	工具器具備品	10,332
		流動負債のその他 (リース資産減損勘定)	7
		固定負債のその他 (リース資産減損勘定)	220
	新エネルギー関連事業 関連資産	リース資産	3,480
大阪府大阪市	半導体検査装置事業 関連資産	建物附属設備	3,911
		機械装置	1,000
		工具器具備品	256
		ソフトウェア	349
		電話加入権	432
		のれん	274,192
合計			294,183

当社グループは管理会計上の区分を基礎として、概ね独立したキャッシュ・フローを生み出す最小単位ごとにグルーピングを行っております。

半導体検査装置事業関連資産及び新エネルギー関連事業関連資産においては、営業活動から生じる損益が継続してマイナスで、今後も収益改善の可能性が低いと判断した資産は、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として特別損失に計上しております。

なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、使用価値は零と見積もっております。

- 4 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。

前連結会計年度
(自 2017年8月1日
至 2018年7月31日)

当連結会計年度
(自 2018年8月1日
至 2019年7月31日)

10,516千円

9,190千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

したがって、当社グループは「半導体検査装置事業」及び「新エネルギー関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

「半導体検査装置事業」は、イメージセンサー、ディスプレイ及びディスプレイのドライバICの製造工程の各検査工程に使用される検査装置の開発、設計、販売、貸与並びに技術サポートを展開しています。

「新エネルギー関連事業」は太陽光発電システムの保守点検・整備・保証管理に関する事業等を展開しています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	調整額 (注)1	連結財務諸 表計上額 (注)2
	半導体検査 装置事業	新エネルギー 関連事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	295,922	130,115	426,037	-	-	426,037
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	295,922	130,115	426,037	-	-	426,037
セグメント損失	205,725	81,779	287,505	4,784	1,680	290,609
その他の項目						
減価償却費	709	3,214	3,924	-	-	3,924
のれん償却額	-	16,007	16,007	-	-	16,007

(注)1. セグメント損失の調整額1,680千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント損失は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社が行っているオーディオ事業を含んでおります。

4. セグメント資産の金額については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない資産の減価償却費等は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

当連結会計年度(自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	調整額 (注)1	連結財務諸 表計上額 (注)2
	半導体検査 装置事業	新エネルギー 関連事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	303,542	123,360	426,902	3,053	-	429,956
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	303,542	123,360	426,902	3,053	-	429,956
セグメント損失	308,601	26,445	335,047	15,730	2,040	348,737
その他の項目						
減価償却費	-	-	-	-	-	-
のれん償却額	-	-	-	-	-	-

(注)1. セグメント損失の調整額2,040千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント損失は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社が行っているオーディオ事業を含んでおります。

4. セグメント資産の金額については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない資産の減価償却費等は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)	当連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)
1株当たり純資産額	58円34銭	9円80銭
1株当たり当期純損失金額	27円48銭	48円54銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)	当連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)
純資産の部の合計額(千円)	760,863	127,859
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	-	-
(うち新株予約権(千円))	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	760,863	127,859
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	13,041,000	13,041,000

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年8月1日 至 2018年7月31日)	当連結会計年度 (自 2018年8月1日 至 2019年7月31日)
1株当たり当期純損失金額		
親会社株主に帰属する当期純損失金額(千円)	358,425	633,003
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失金額(千円)	358,425	633,003
普通株式の期中平均株式数(株)	13,040,908	13,041,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。